

(臨床研究に関するお知らせ)

社会医療法人愛仁会高槻病院総合内科に、大腿部頸部骨折や大腿骨転子部骨折で入院歴のある患者さまへ

社会医療法人愛仁会高槻病院総合内科では、以下の臨床研究を実施しています。ここにご案内するのは、過去の診療情報や検査データ等を振り返り解析する臨床研究で、当院倫理審査委員会の承認を得て行うものです。すでに存在する情報を利用して頂く研究ですので、対象となる患者さんに新たな検査や費用のご負担をお願いするものではありません。また、対象となる方が特定できないよう、個人情報の保護には十分な注意を払います。

この研究の対象に該当すると思われた方で、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

1. 研究課題名

大腿骨近位部骨折患者における便秘のリスクについての後ろ向き観察研究

2. 研究責任者

社会医療法人愛仁会高槻病院総合内科 笹木 晋

3. 研究の目的

入院によって便秘が高頻度でおこり、便秘によって様々な有害事象が起こることが過去の研究において指摘されております。大腿骨の骨折後便秘が起こる頻度は高く、便秘がおこるリスク因子を分析することで今後早期に便秘の介入ができることが期待できます。

4. 研究の概要

(1) 対象となる患者さま

大腿骨頸部骨折、大腿骨近位部骨折の患者さまで、平成29年8月1日から令和元年8月1日までの期間中に、大腿骨頸部骨折、大腿骨転子部骨折の手術を受けた方

(2) 利用させて頂く情報

この研究で利用させて頂くデータは、年齢や性別、既往歴、入院中の食事や内服に関する情報です。

(3) 方法

当院では2018年8月から総合内科がほぼ全員の大腿骨頸部骨折や大腿骨転子部骨折の患者さまを担当しています。手術後の便秘のリスク因子について評価します。

5. 個人情報の取扱い

利用する情報からは、患者さまを特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されることがありますが、その際も患者さまの個人情報が公表されることはありません。

6. ご自身の情報が利用されることを望まない場合

臨床研究は医学の進歩に欠かせない学術活動ですが、患者さまには、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合、これを拒否する権利があります。その場合は、下記までご連絡ください。研究対象から除外させていただきます。なお、研究協力を拒否された場合でも、診療上の不利益を被ることは一切ありません。

7. 問い合わせ先

〒569-1192 大阪府高槻市古曽部町 1-3-13

社会医療法人愛仁会高槻病院総合内科 担当医師 笹木 晋

TEL : 072-681-3801 FAX : 072-682-3834

E-mail : rinshokenkyugim@ajk.takatsuki-hp.or.jp